資料５

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会における文化プログラムについて

１　文化プログラムとは

国体の開催にあわせて、スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマに、開催県における国体開催気運の醸成、国体の目的や意義の普及啓発等を目的として行われるもの。

２　基本方針

(1)　目的

東日本大震災津波を乗り越え、力強く復興に向け進む岩手の姿を紹介し、全国からいただいている支援への感謝を示すとともに、この大震災津波を風化させることのないよう記憶の継承につなげる。あわせて、豊かな自然と共生する暮らしの中で培われてきた岩手の歴史、伝統芸能、食をはじめとする多様な文化を全国に発信する。

(2)　実施期間

平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

(3)　実施主体

ア　公益財団法人日本体育協会、文部科学省、岩手県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会

イ　岩手県内の市町村

ウ　文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体を除く。）

(4)　経費負担

事業実施者の負担となること。

３　手続（実施要項）

(1)　申込手続

「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業申込書」を申込期限内に希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会に提出していただくこと。

(2)　申込期限

第1次募集締切り　　平成27年 6月30日（火）
第2次募集締切り　　平成27年10月30日（金）
第3次募集締切り　　平成28年 2月15日（月）

４　文化プログラム事業に関する取扱

(1)　パンフレット等への掲載

実行委員会が発行する文化プログラムパンフレット及びホームページに掲載し、選手、監督や来場者等に配布する予定です。

(2)　名称及びロゴマークの使用

「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業」の名称及びロゴマークのいずれか又は双方を会場に表示していただきたいこと。

2016 希望郷いわて国体 2016 希望郷いわて大会
文化プログラム事業

文化プログラムロゴマーク

平成 26 年 5 月 13 日
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会
総務企画専門委員会決定

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会
文化プログラム実施基本方針

１　目的

東日本大震災津波を乗り越え、力強く復興に向け進む岩手の姿を紹介し、全国からいただいている支援への感謝を示すとともに、この大震災津波を風化させることのないよう記憶の継承につなげる。あわせて、豊かな自然と共生する暮らしの中で培われてきた岩手の歴史、伝統芸能、食をはじめとする多様な文化を全国に発信する。

２　事業内容

文化プログラムの内容は、次のいずれかに該当し、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）が認めたものとする。

（１）　東日本大震災津波からの復興の状況等を紹介する事業
（２）　岩手県内の文化や芸術を紹介する事業
（３）　スポーツに関連する文化芸術事業
（４）　その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

３　事業実施者

文化プログラムの事業を実施できるものは、次のとおりとする。

（１）　公益財団法人日本体育協会、文部科学省、岩手県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会
（２）　岩手県内の市町村
（３）　文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体を除く。）

４　実施期間

文化プログラムの実施期間は、平成 28 年 1 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの期間とする。

５　開催地

文化プログラムは、原則として岩手県内で開催する。

６　経費負担

文化プログラムの実施に係る経費は、３に定める各事業の実施者が負担する。

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会
文化プログラム実施要項

１　目的

東日本大震災津波を乗り越え、力強く復興に向け進む岩手の姿を紹介し、全国からいただいている支援への感謝を示すとともに、この大震災津波を風化させることのないよう記憶の継承につなげ、あわせて、豊かな自然と共生する暮らしの中で培われてきた岩手の歴史、郷土芸能、食をはじめとする多様な文化を全国に発信するため、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業（以下「文化プログラム事業」という。）の実施に必要な事項を定める。

２　事業の要件

文化プログラム事業は、次に掲げる要件を満たし、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会（以下「県実行委員会」という。）が認めたのものとする。

（１）　事業の内容が次のいずれかに該当すること。

ア　東日本大震災津波からの復興の状況等を紹介する事業

イ　岩手県内の文化や芸術を紹介する事業

ウ　スポーツに関連する文化芸術事業

エ　その他文化プログラムの目的に沿うと認められる事業

（２）　一般に公開されるものであること。

（３）　岩手県内で開催されるものであること。

（４）　平成 28 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間内に行われるものであること。

３　事業実施者

文化プログラム事業を実施できるもの（以下「事業実施者」という。）は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

（１）　公益財団法人日本体育協会、文部科学省、岩手県及び特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会

（２）　岩手県内の市町村

（３）　文化プログラムの開催目的に賛同する団体、機関等（宗教団体、政治団体を除く。）

４　申込みの手続き等

（１）　申込み

事業実施者は、文化プログラム事業を実施しようとするときは、下記の募集締切り日までに「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業申込書」（様式第 1 号）を県実行委員会に提出するものとする。

第 1 次募集締切り　　平成 27 年　6 月 30 日（火）

第 2 次募集締切り　　平成 27 年 10 月 30 日（金）

第 3 次募集締切り　　平成 28 年　2 月 15 日（月）

（2） 審査等

県実行委員会は、前号の申込書の内容を審査し、適当と認めるときは、公益財団法人日本体育協会国民体育大会委員会の承認を得た上で、文化プログラム事業として登録し、事業実施者に通知する。（様式第 2 号）

（3） 事業の変更

事業実施者は、承認された文化プログラム事業の一部を変更しようとするときは、あらかじめ「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業変更報告書」（様式第 3 号）を県実行委員会に提出するものとする。

（4） 実績報告

事業実施者は、文化プログラム事業を実施したときには、遅滞なく「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業実績報告書」（様式第 4 号）を県実行委員会に提出するものとする。

5 名称等の表示

（1） 開催時

事業実施者は、文化プログラム事業を実施するときは、次の名称又はロゴマークのいずれか一方又は両方を、事業を行う会場に表示するものとする。

ア 名称（※書体及び文字サイズ変更可）

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業

イ ロゴマーク（※記載内容及び縦横比率の変更不可）

（2） 広報宣伝時

事業実施者は、文化プログラム事業の広報宣伝を行うときは、前号の名称又はロゴマークを広報印刷物、ウェブサイト、看板等に表示することができる。

6 その他

文化プログラム事業の実施に必要な経費は、事業実施者の負担とする。

様式第１号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業申込書

平成　　年　　月　　日

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会
会　長　　達　増　　拓　也　様

住　　所

ふりがな
団 体 名

ふりがな
代表者名　　印

次の事業を、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業として申し込みます。

事　業　名		
事 業 内 容		
実施日（期間）		平成　　年　　月　　日（　）～ 平成　　年　　月　　日（　）
会 場	名　　称	
	住　　所	
	開催時間	
出演者（展示品等）		
共 催 ・ 後援者名		
入　　場　　料		１　無料　　２　有料[金額：　　]
大会関係者入場料		１　無料　　２　有料[金額：　　]
連絡先	担当者名	
	住　　所	
	TEL / FAX	
	ホームページ	
	電子メール	

注１　「事業内容」欄は、事業の内容を簡潔に記載してください。また、実施計画書やパンフレットなど、参考になる資料を添付してください。

２　「参加章」、「記念章」を提示した者の入場料については、可能な範囲で減免等のご検討をお願いします。

様式第２号

第　　号
平成　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会
会　長　　達　増　　拓　也

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業登録完了通知書

このたびは、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業に御応募いただきありがとうございました。

平成　　年　　月　　日付けで申込みのありました下記事業につきましては、希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業として登録が完了いたしましたので、通知いたします。

記

１　事業名

２　開催期間

平成 28 年　　月　　日（　　）　～　　月　　日（　　）

３　開催場所

４　その他

事業終了後は、速やかに「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業実績報告書（様式第４号）」をご提出ください。

様式第３号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業変更報告書

平成　　年　　月　　日

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会
会　長　　達　増　　拓　也　様

住　　所

ふりがな
団 体 名

ふりがな
代表者名　　印

平成　年　月　日付第　　号で承認された事業について、下記のとおり内容を変更することとしましたので、報告します。

変 更 事 項	変　　更　　内　　容

様式第４号

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業実績報告書

平成　　年　　月　　日

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会
会　長　　達　増　　拓　也　様

住　　所

ふりがな
団 体 名

ふりがな
代表者名　　印

平成　年　月　日付第　　号で承認された希望郷いわて国体・希望郷いわて大会文化プログラム事業について、事業が終了したので、下記のとおり報告します。

事　業　名	
実施日（期間）	平成　　年　　月　　日（　）～ 平成　　年　　月　　日（　）
総 入 場 者 数	人
うち大会関係者	人
そ　の　他	

注　１　実績報告書は、事業終了後１ヶ月以内に提出してください。
　　２　大会関係者とは、「参加章」、「記念章」を提示した者をいいます。
　　３　大会関係者と大会関係者以外との区別が困難な場合には、「うち大会関係者」欄には斜線を引いてください。
　　４　「その他」欄には、文化プログラム事業を実施した感想やご意見など、自由に記載してください。